



有限会社 吉田工業

vol.33

2025年9月15日発行





放射線管理課

YAMAZAKI AKIRA 山崎 明

現場の安全を守る最後の砦、

それが放射線管理です。その道20年以上のベテラン、山崎明さんは、有限会社吉田工業で放射線管理の最前線を担っています。口癖は「現状維持」。その言葉の裏には「作業員の健康を絶対に守る」という、揺るぎない信念が貫かれています。日々の安全という「当たり前」を決して当然とせず、守り続ける山崎さんの仕事に対する考え方に迫ります。

まず、放射線管理とは

どのような

お仕事なのでしょうか。

現場の放射線量を専門の測定器で測り、作業員の皆さんが安全に作業できるよう環境を整える仕事です。端的に言えば、「被ばくの防止と汚染の拡大防止」、これこそが私たちの絶対的

な使命です。

具体的な業務内容としては、線量が高い場所での作業時間を管理すること。また、汚染の危険がある場所ではどのような防護装備を身につけ、どのような手順で除染を行うべきか、定められたルールを作業員に正確に周知し、徹底してもらうように働きかけることです。こうした地道な作業の積み重ねが、全員の健康を守ることにつながると考えながら、職務に取り組んでいます。

20年以上という

長いキャリアの中で、

一貫して大切にしている

信念はありますか。

「作業員の健康が第一」であること。これに尽きるといえます。お互いに遠慮なく意見を言える良好な関係を築くことが、

結果的に安全性を高めることに
つながると考えているため、現
場でのコミュニケーションは特
に大切にしています。例えば作
業前のミーティングでは、現場
の状況を正確に共有し、皆が安
心して作業に集中できる雰囲気
を作るよう心がけています。

長いご経験の中で、 忘れられない 失敗体験はありますか。

十数年前のことです。測定値
を誤認して報告してしまい、半
日も作業を止めてしまったこ
とがあります。原因は、測定器
を入れる鉛キヤスクの内部が
予期せず汚染されていたこと
でした。幸い、すぐに気づいて
対処できましたが、自分のミス
で現場全体に迷惑をかけてし
まったことは、今でも忘れられ

ません。

この経験から、「思い込みが一
番の敵だ」ということを、骨身
に染みて学びました。慣れた作
業であっても、決してルーティ
ンだとは考えず、常に初めての
気持ちで慎重に確認することが
大切。あの失敗が、私の仕事の
原点となっています。慎重さが
自分だけではなく、仲間の身を
守る上で最も重要なスキルだと
考えています。

測定担当者として、 現場で心がけている ことはありますか。

責任は大きいものの、ある程
度裁量権を持つて現場を統括で
きる環境は、非常にやりがい
があります。現場の最前線にい
て、全体をみているからこそわ
かる人員の必要性に対しては、

適切かつ迅速に対処するように
しています。これからも、自身
の経験を活かして会社の成長に
貢献できることを探しながら、
積極的に提言していきたいと考
えています。

最後に、今後の目標を 教えてください。

仕事における目標を尋ねられ
た際には、常に「現状維持です」
と答えています。私にとつての
現状維持とは、満点の安全を毎
日、何事もなく守り続けること
です。気の緩みが大きな事故に
つながる世界で、昨日と同じ安
全を今日も明日も提供し続け
る。そのベースとなる健康づく
りとチームワークの構築には、
誰よりも力を入れて取り組んで
いるつもりです。

プライベートでは、毎日1時

間のウォーキングを日課にして
います。現状維持という実は困
難な目標に、これからも挑戦し
たいと考えています。

「特別なことを成し遂げるだ
けが仕事ではない」と語る山崎
さん。日々の職務を完璧に遂行
することを目指しながら、仲間
の安全を守り抜く。その確固た
る姿勢で誠心誠意仕事に向き合
い、これからも多くの安心と信
頼を積み上げていくに違いあり
ません。

企業情報

設立年：1987年5月12日

年商：12億円

※2023年3月時点

皆で挑戦!脳トレクイズ!

脳を活性化させる「脳トレ」!定期的に頭を動かし、記憶力や集中力を鍛えるトレーニングでもあります!
普段使っている脳とは異なる脳を使って、頭をスッキリさせましょう!

ひらがな並び替えクイズ!

簡単な言葉でも、並び順が違えば何かわからない!?
ひらがなを並び替えて言葉を作ってください!

01

わとせあい

02

げとんれん

03

かちゅちい

なぜなぜ

01 頭が赤くなると、とけて最後にはなくなってしまうもの

02 どんな勝負をしても勝ってしまうヒロシくんが住んでいる都道府県は?

03 お酒とメガネは持っているけど、お茶とアイマスクにはないもの

クロスワード

ヒントをもとに太枠に言葉を埋めて、答えとなる3文字を導き出してください!タテのカギとヨコのカギがヒントです。

ヒント

- ①タテ:犬を飼ったり物置にしたりする小さな建物。
- ②タテ:〇〇ビール。〇〇づめ。
- ③ヨコ:スピードをあげること。
- ④タテ:12月24日は〇〇〇〇イブ。
- ④ヨコ:お湯をわかすときに使う道具。
- ⑤タテ:窓を開けて部屋の〇〇〇をする。
- ⑥タテ:カードを使った遊びの一種。
- ⑥ヨコ:必要なものをとった後に残る不要な部分。
- ⑦タテ:寝ているときに見るもの。
- ⑦ヨコ:雪の日に作るもの
- ⑧タテ:「こんなことをしたのは〇〇だ!」
- ⑨ヨコ:サラダで食べることの多い野菜。

①		②		③
④	⑤			
			⑥	
⑦		⑧		
		⑨		

す	た	れ		ぬ
ま	る	た	き	ゆ
す	か		ん	
り		ん	か	や
>	そ	か		こ

皆さん、ぜひ夏は「浴衣」「浴衣」「お祭り」が大好き!夏といえば、「浴衣」「浴衣」「お祭り」が大好き!

クロスワードパズル

- 01. ロウソク
- 02. 広島県
- 03. 度数

- 01. さいあわせ(問い合わせ)
- 02. れんご(リンゴ)
- 03. ちちゅうかい(地中海)

なぜなぜ

ひらがな並び替えクイズ!

総勢800名の巨大プロジェクト!

原子力発電所の 特重工事レポート

原子力発電所の再稼働に向けた、800名規模の巨大プロジェクト。鈴木さんは、この壮大な現場で、元請けの会社へ出向し、管理業務を務めています。今回は、鈴木さんから見る「現場の今」と、そこで求められるプロの仕事術に迫ります。

現場概要

原子力発電所再稼働に対する 特重工事・さらなる安全対策工事（ES工事）

この現場は三菱側の工事と日立側の工事に分かれており、私は三菱側の新設建屋の工事を担当しています。工期は2023年4月頃から2027年10月頃までの予定です。

現在、**三菱側の工事全体では700~800名が稼働しており、そのうち新設建屋工事には400~500名が関わっています。**

その中で吉田工業のメンバーは約50名。私は元請けである関電工に出向し、作業計画や他社との調整など、管理業務を行っています。

主な工事内容は、ケーブルを敷くための「ケーブルトレイ」と呼ばれるものの設置です。



機械課

すずき かつや

鈴木 克也さん

現場での工夫

安全管理を徹底しつつ、 品質や独自ルールにも目を配る

現場では、スケジュール管理やクオリティの維持も重要ですが、一番気をつけているのはやはり「安全管理」です。**実は、2025年1月に当社でグラインダーによる災害が発生しました。この事故を教訓に、保護具の使用や作業方法、場所をよりシビアに見るようになりました。**

また、原子力発電所での作業のため、通常よりセキュリティや独自の決まり事が多いのが特徴です。安全、品質、速度、そして独自ルール、このすべてにおいてバランスを保つことが、当社の信頼につながると考えています。

今後の現場で活かしたいこと

「管理」と「実作業」、 両方の視点から現場を理解する

今回の現場で、施工の管理側に立った経験を積むことができました。これにより、**今後自分が作業者になったとしても、管理者の考えや視点がより深くわかるようになった**と感じています。

また、今回の経験を通じて、他社の施工管理者から質問や確認があった際に、過去の経験に基づいて答えられるようになったのは大きな収穫です。

若手社員や
これから入社される方へ

「手に職」の面白さを知ってほしい

建設業は「辛い、汚い」といったイメージがあるかもしれませんが、経験してみれば面白いことがたくさんあります。また、この業界には、一見すると怖そうだけれど、話してみると面白い人がたくさんいます。日本の文化には「手に職」という言葉があります。建設業はまさにその言葉を体現している仕事です。一度門を叩いて、いろいろなことに挑戦したり、話してみたりする経験が、後々自分の人生の糧となります。失敗を恐れず、ぜひ一度飛び込んでみてください。



ルーキーの成長記録

工事課の星野さんと、管工事課の小田倉さんのお二人は、これまでのキャリアで培った経験やスキルを存分に発揮しながら、吉田工業の温かい社風やチームワークの中で、日々新たな挑戦を続けています。未来へ向かって輝く、二人の姿にご注目ください。

期待のルーキー.1

工事課

ほしの ひさのり

星野 久宣さん

吉田工業を選んだ理由と、やりがいを感じる瞬間

「手に職」を求め、アットホームな社風に惹かれて

前職では測量やプラント工場の点検整備を経験しました。もともと細かい作業が好きで、「手に職」をつけたいという思いから転職を決意。吉田工業を選んだのは、パンフレットで見た社員の皆さんの笑顔が決め手です。「アットホームで、会社が社員をサポートしてくれる」という温かい社風に惹かれました。入社から約1年、現在は様々な業種の方が集まる現場で作業しており、プロの仕事ぶりから多くを学んでいます。課題に直面した際は、一人で抱え込まずに皆で相談しながら進められるチームワークに、仕事の楽しさを感じます。

これまでの経験が 活かしていると感じるとき

交渉力と 書類作成でチームに貢献

前職で担当した用地交渉の経験は、現在の現場でも活かしています。多くの方と関わる現場では円滑な人間関係が重要なため、積極的に対話するよう心がけています。一方で、未経験の業務も多く、先輩方の仕事ぶりから日々学んでいる最中です。得意なPCでの書類作成でチームに貢献しつつ、新しい技術や知識も謙虚に吸収していきたいと考えています。

今後の意気込み

目標は足場の資格取得、 仲間との交流も楽しみに

今後の目標は、仕事に役立つ資格の取得です。特に、先輩方が足場を組む姿に憧れており、自分も資格を取って現場で活躍したいと考えています。会社の支援制度も活用し、仕事が落ち着いたタイミングで挑戦するつもりです。最後に、まだお会いできていない方も多くいますが、会社のイベントなどを通じて交流できるのを楽しみにしています。また家族からは冗談で「亭主元気で留守がいい」と言われます。今は、**3歳と0歳になる孫の顔を見るのが一番の癒やし**です。次に孫たちが帰省した際も、庭いじりをしながらゆっくり過ごすのを楽しみにしています。

期待のルーキー.2

管工事課

おだくら ともや

小田倉 知也さん

吉田工業を選んだ理由と、やりがいを感じる瞬間

正社員の管理職へ、地元いわき市での挑戦

前職で派遣の管理職をしていましたが、正社員として長く働きたいという思いから、吉田工業の管理職求人に応募しました。前職での経験から、事務や工程管理など「頭を使うまとめ役」の仕事に魅力を感じていたためです。また、地元いわき市でUターン就職を希望していたことも決め手となりました。入社から約2年が経ち、仕

事には大きなやりがいを感じています。作業員の皆さんと決めた工程通りに仕事が進み、無事に完了したときは、達成感もひとしお。元々「管理の仕事の方がおもしろい」と思っていたため、今の仕事は私のやりたいことと合致していると感じています。

これまでの経験が 活着ていると感じるとき

玉掛けの知識を活かし、 難しい揚重もスムーズに

前職で5年間経験した玉掛けの知識が役立っています。クレーンなどで資材を搬入する際、管理側として作業員に具体的な指示を出せるのは、この経験があるからこそ。**天井が低い空間でも、バランスを取りながら正確に物を吊ることができたときは、特にそのことを実感します。**また、入社後は溶接に対する知識が身につき、仕事への理解も一層深まりました。同時に、仕事の段取りや他社との調整能力も大きく成長。常に作業員の皆さんと密にコミュニケーションを取り、話し合うことで、スムーズに進められるようになりました。

今後の意気込み

施工管理技士の 資格取得を目指す！

管理職として必要となる、施工管理技士の資格取得に挑戦したいと考えています。現在は2026年の受験を目指し、勉強の真っ最中。取得できれば、社内外からの信頼につながり、より責任ある立場で仕事に取り組めるようになることでしょう。最後に、会社の先輩方には、入社から今日までさまざまな場面でサポートいただき、感謝しています。これからも暑さが続くため、熱中症には十分気をつけましょう。何よりも、怪我なく無事に仕事を終わることが一番大切。安全作業で、力を合わせて頑張っていきたいと思います。

